

●「ICT機器の活用」による授業実践例 縫 歳2 9年9月13日(水)実施 No.()



学年	1年 実践者	ı		W	版とす中すカエット 本和 CT・・		
			: 佐藤 梢江・田中 秀和 S.T…CT支援員:奥山直子 自分の絵を動かしてみよう				
教 科	学級活動	単元名		~プログラミング教育~			
ICT 活用の ねらい	【教員による活用】			【児童による活用】			
	☑ 1-① 興味関心を高める			□ 1-① 情報収集・選択する			
	□ 1-② 課題を明確につかませる			☑ 1-② 発表したり表現したりする			
	□ 1-③ 思考や理解を深める				—	にまとめる	
	□ 1-④ 知識の定着を図る					能習熟を図る	
	使用機器			ソフト・		コンテンツ	
	☑ タブレット (Windows) □ ノートPC・デスクトップPC			*PC ソフ	7卜名	*コンテンツ名	
活用する機器	□ フートPC・デスクトッフPC □ 液晶テレビ						
ソフト	□ 書画力メラ			*アプリ名		*アプリ名	
コンテンツ等	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□			文科省プ	ログラミン		
	口 その他						
	その他						
学習形態	☑ 一斉学習		グループ	学習	☑ 個別学	·習	
活用の場面·方法 活用のポイント	☑ 導入の場面 □ 展開の場面 □ 振り返りの場面					りの場面	
	・電子黒板に提示されたプログラミンの使い方を学習し、自由に操作する。・慣れてきたら、絵を変更したり絵を追加したり、背景を変えたり自由に設定する。						
児童の学びや 活用の様子 (写真等)	簡単な操作で自 ことに、とても絵を変更したり も、問題なく操 んで取り組むこ	興味を示 背景を変 作するこ	していた。 えたりすっ とができ,	。 ること 楽し			
実践を通して 感じたこと	・初めてプログラ が、みんなすぐ かんでいた。次 でどんどん作品 うだった。 ・数人は「こうい どうするの?」 動かしたい!」 イメージを膨ら	やり方や 回からは 作りに取 う動う とかく など, 自	コツをつ 自分たち り組める するにはく なりに				